

シラバス登録(内容印刷)

科目名	生体・電子計測学		
シラバスNO	1711A00551		
担当教員	永岡 隆		
開講年次	2年次	単位	2単位
開講期	後期		
分野			
科目区分	専門科目		
必修選択の別	選択科目		
英文科目名	Electronic Measurement and Its Application to Biological Systems		
備考			
授業概要・方法等	生体の挙動を知るためには、正確な計測が必要である。電子計測は電磁気現象を利用した計測のことであり、工学分野だけでなく、生命科学を含む学際領域においても重要な基礎といえる。本講義ではまず、計測工学や電子計測、データ処理の方法について学び、計測結果を正しく評価するための基礎知識を習得する。また、それらの知識に基づき、各種の生体情報を計測するための方法を紹介し、電子計測技術の生命情報学や生体システム学への応用について学ぶ。		
学習・教育目標及び到達目標	電子計測の原理、その評価方法を正しく理解し、生体情報を測定できる装置を設計できる能力を獲得する。この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー3の達成に関与しています。		
成績評価方法および基準	中間試験 40% 期末試験 40% その他提出物等 20%		
試験・課題に対するフィードバック方法	試験後、答案を返却します。		
教科書	適宜プリント等を配布。		
参考文献	[ISBN]9784339007206 『生体計測工学入門』（橋本 成広，コロナ社：2000） [ISBN]9784627824904 『生体情報計測』（星宮 望，森北出版：1997）		
関連科目	電気回路Ⅱ		
授業評価アンケート実施方法	大学実施規程に準拠して行います。		
研究室・メールアドレス	講師室（東1号館2-202）nagaoka@waka.kindai.ac.jp		
オフィスアワー	木曜3限		
授業計画の内容及び時間外学習の内容・時間	<p>第1回 生体・電子計測学とは、単位と標準 予習内容：電気回路の内容について、一通り理解を深めること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第2回 母集団と標本 予習内容：平均、分散、標準偏差等について、理解を深めておくこと 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第3回 誤差とは 予習内容：前週の内容に加え、偏微分などについて理解を深めておくこと 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第4回 誤差の伝播 予習内容：誤差について、ノート等を確認し、理解を深めておくこと 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第5回 有効数字 予習内容：実験書等を確認し、有効数字について理解しておくこと 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第6回 デシベル(1) 予習内容：デシベルについて、自分なりに確認すること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第7回 デシベル(2) 予習内容：電圧を用いたデシベルと電力を用いたデシベルの違いについて、理解を深めること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第8回 これまでのまとめと進捗の確認 予習内容：誤差の伝播、デシベル等を中心に、これまでの講義内容全般を改めて確認し、理解を深めること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第9回 電流計(1) 予習内容：電磁気の内容について、ノート等を確認して理解を深めること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第10回 電流計(2) 予習内容：電流計の構造と、分流器について理解しておくこと 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第11回 電圧計 予習内容：電流計と電圧計の違いについて、自分なりに確認すること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第12回 VA法・AV法 予習内容：抵抗の測定方法について、自分なりに確認すること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第13回 ホイートストンブリッジ 予習内容：電気回路のノート等を確認し、ブリッジ回路の原理について理解を深めること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第14回 A/D、D/A変換 予習内容：A/D変換、D/A変換について、自分なりに確認すること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p> <p>第15回 生体・電子計測学の応用 予習内容：実際に用いられている生体計測について、自分なりに確認すること 復習内容：講義のノートを整理し、課題等を再度解きなおしておくこと</p>		
ホームページ	定期試験		